

## 保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人 三穂の園
施設名	すみくら倉敷みなみ保育園
報告者（役職）	守屋 しおり（園長）
住所・連絡先	岡山県倉敷市連島町連島 3 5 - 4 7
	☎ 086-454-8811
	E-mail minamihoikuen@ablia.ocn.ne.jp

### ○タイトル（保育計画）

お散歩で豊かな思考力の芽生えを！！

「自然と触れ合い、広場で遊び、多くの発見を楽しもう」

### ○主な助成備品

おでかけぐるま（避難兼用）

## 1. 保育計画策定の目的

本園は倉敷市に認可保育園として令和4年4月に開園した0歳児～2歳児（定員19名）の小規模保育園です。当園は「園児一人ひとりの個性を大切にし、たっぷりの愛情を注いで保育をしていく」事を保育理念に掲げ、「将来につながる土台作りの場として「生きる力」の育成」の保育方針にも力を入れています。

開園当初から園庭が狭く子ども達が走り回ることもできません。また、おでかけぐるまが一台しかなく、子ども達がお散歩に行くにも全園児の人数に対し足りていない状況でした。更に、四季折々の自然に触れて楽しむこともなかなかできず、当園の前には車通りの多い道路もあり、少し離れた公園に行くにも歩かせるには危険。どの年齢の子ども達も、おでかけぐるまがあれば、広い公園に行き、四季折々の自然に触れたり感じたりできるのではないかと。更に子ども達一人ひとりがしっかり体を使って遊べる環境を作っていきたくて思いました。

また、近年自然災害も多くなっている中で、当園の避難先が急勾配のある小学校に決まっているため、避難する際に子ども達と安全に行動するためにも避難車（おでかけぐるま）があればと思いこの保育計画を策定しました。

## 2. 具体的な実施内容

### <お散歩>

- ・季節に合わせ四季折々の生き物に触れる事ができる公園または広場に行く。
- ・近所に電車が運行している為、運行時間に合わせ見に行く。

### <避難訓練>

- ・実際に子ども達を避難車(おでかけぐるま)に乗せ、近隣の避難場所まで避難する。

## 3. その成果と評価

### <お散歩>

お散歩では、実際に出かける前に絵本や歌などで、季節に合った生き物や植物が道中や公園に生息している事を伝え、「捕まえに行こう！」や「見に行こう！」等の声かけ、導入を行い、実際に子ども達と共に少し距離のある公園に行き、一年を通して色々な植物や生き物に触れる事ができました。初めは怖がったり嫌がったりする子もいましたが、次第に触れるようになり、自ら探しに行く姿も多く見られました。

### ○春



「はじめてのおでかけぐるま」



「ビワの実を発見」



「てんとう虫みつけた」

### ○夏



「初夏の風を浴びて」



「だんご虫触りたい！」



「夏野菜おいしそう」

○秋



「秋探しに行くぞ！」



「どんぐりあるかな？」



「落ち葉のシャワー」

○冬



「近所の神社に初詣」



「働く車も大好き！！」



「卒園前にお掃除」

○大好きな電車を見る子ども達



2歳児クラス



1歳児クラス



0歳児クラス

